

平成 29 年上半期分 四日市港 貿易概況(速報)

**＝輸出は 4 期ぶり、輸入は 5 期ぶりの増加＝**

**概要**

輸出総額は 4,056 億円（前年同期比 108.0%、4 期ぶりの増加）、輸入総額は 6,569 億円（同 120.6%、5 期ぶりの増加）であった。

これにより差引額は、2,513 億円の輸入超過となった。

1) 品目別

輸出は「石油製品（272 億円（前年同期比 75.3%））」、「その他の化学製品（110 億円（同 72.5%））」などは減少したものの、「科学光学機器（224 億円（同 216.8%））」、「染料・なめし剤及び着色剤（168 億円（同 153.4%））」、「電気回路等の機器（350 億円（同 116.4%））」などが増加した。

輸入は「電気回路等の機器（19 億円（同 47.7%））」、「半導体等電子部品（44 億円（同 69.7%））」などは減少したものの、「原油及び粗油（2,948 億円（同 114.2%））」、「液化天然ガス（1,414 億円（同 125.8%））」、「石油製品（337 億円（同 192.2%））」などが増加した。

2) 地域別

輸出は「北米」、「中南米」などは減少したものの、「アジア」、「中東」、「西欧」が増加した。

輸入は「アフリカ」は減少したものの、「中東」、「アジア」、「大洋州」が増加した。

3) 国別

輸出は「大韓民国」、「シンガポール」などは減少したものの、「中華人民共和国」、「台湾」、「ベトナム」が増加した。輸入は「ナイジェリア」、「イラン」などは減少したものの、「サウジアラビア」、「オーストラリア」、「インドネシア」が増加した。

**(参考)**

- ・ドルレート・・・112.83 円/ドル（前年同期比 0.3%、0.29 円の円高ドル安）であった。

（注）平成 29 年上半期分のドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの

- ・ 昨年 12 月末日をもって尾鷲港が開港でなくなったことから本年 1 月分より四日市港には尾鷲出張所における通関分を含む。